【計算例 ケース4】

個人市・県民税額の計算例(Dさん 64歳(年金収入)の場合)

年金収入:1,200,000円

支払った国民健康保険料:300,000円

支払った医療費:160,000円(補填される額なし)

公的年金に係る雑所得計算

$1,200,000円 - 600,000円 = 600,000円 \dots ①$

(注意)年金収入額及び本人の年齢、及び公的年金等に係る雑所得以外の所得に係る合計所得金額によって計算方法が異なります。

所得から差し引く額の計算(所得控除)

社会保険料控除(国民健康保険):300,000円

医療費控除:130,000円(160,000円 - ①600,000円 × 5%)

基礎控除:430,000円

所得控除計:860,000円 $\dots ②$

所得割額の計算

課税所得金額:①600,000円 - ②860,000円 = -260,000円 $\dots ③$

※計算した額が0円を下回る場合は課税所得金額 0円

定額減税の計算

納税者本人 1万円 + 控除対象配偶者(国外居住者を除く)又は扶養親族(国外居住者を除く)1人につき1万円

※令和6年度の個人市・県民税が均等割額税額・森林環境税(国税)(年税額:5,500円)のみの納税者は定額減税適用外になります。

定額減税額:0円

【年税額】均等割額税額・森林環境税額(国税)の計算

市民税額:3,000円(均等割) $\dots ④$ 県民税額:1,500円(均等割) $\dots ⑤$

④⑤4,500円(均等割額) + 1,000円(森林環境税額(国税)) = 5,500円

年税額 5,500円